

特 集 國際カンファレンスの紹介

1. 序文：国際会議参加の意義	武田 裕子	185
2. Ottawa Conference	松山 泰, 西城 卓也	186
3. The Association for Medical Education in Europe (AMEE) 欧州医学教育学会	錦織 宏	188
4. Asia Pacific Medical Education Conference (APMEC)	菊川 誠	192
5. Asia-Pacific Conference on Problem Based Learning in Health Sciences and Higher Education (APC-PBL-HSHE) アジア太平洋地区健康科学・高等教育でのPBL会議	松尾 理	194
6. Association for the Study of Medical Education (ASME)	西城 卓也	197
7. The International Conference on Residency Education (ICRE)	西城 卓也, 浅川 麻里, 青野 真弓 今福輪太郎, 高山 祐一, 鈴木 康之	201
8. Association of American Medical College (AAMC)	青松 棟吉, 高橋 誠	205

総 説 シリーズ：初期臨床研修と医学教育（第5回）

地域医療現場からみた卒後臨床研修

日本医学教育学会 卒後・専門教育委員会	安井 浩樹, 青松 棟吉, 石原 慎	207
	小西 靖彦, 清水 貴子, 高橋 弘明	
	高橋 誠, 中川 晋, 望月 篤	

短 報 研修医の学会発表に対する意識調査—内発的動機づけの重要性—

須郷 広之, 関根 悠貴, 市川 亮介	213
宮野 省三, 渡野邊郁雄, 町田 理夫	
北畠 俊顕, 李 廣文, 児島 邦明	

編集委員会

武田裕子（順天堂大, 編集委員長） 福島 統（慈恵医大, 副編集委員長） 椎橋実智男（埼玉医大）
小林志津子（京都博愛会病院） 錦織 宏（京都大） 山岡章浩（延岡保養園）
西城卓也（岐阜大） 青松棟吉（佐久総合病院） 菊川 誠（九州大） 松山 泰（自治医科大学）

Manuscript Editor
Marcellus NEALY (順天堂大)

実践報告—新たな試み—

災害直後の「支援」と「受援」を考えるアクティブ・ラーニング	武田 多一, 永石 妙美, 大野 直子	219
	武田 裕子	
招待論文	懸田賞受賞者によるリレー・エッセイ：平成 18 年度受賞（第 11 号）	
	時代は変わる—地域で苦闘した 12 年間	
	松村 真司	225
掲示板	ジュージタウン大学医学部のマインドボディ医学教育体験記	
	野田莉香子, 久野 真弘, 宮川 紫乃	231
掲示板	「教養・基礎系ワークショップ」に参加して	
	中村千賀子	233
掲示板（意見）	医学生に対する、ワークショップ後のメンタルサポート体制の構築	
	蓮沼 直子	235
掲示板（意見）	第 49 卷 2 号掲載「実践報告—新たな試み—模擬症例カンファレンスを応用させた臨床推論の学生評価」を読んで	
	北村 匠大	236
掲示板（アナウンスメント）	第 69 回医学教育セミナーとワークショップ in 信州大学	
	川上ちひろ, 多田 剛	237
医学教育ユニット機関名簿		239
第 19 期日本医学教育学会 第 7 回理事会議事録		257
機関会員・賛助会員一覧		261
投稿規程		267
編集後記	武田 裕子	274

今回の表紙写真は、東海大学医学部より、ご提供いただきました。

本医学部は東海大学の第 9 番目の学部として設置されました。上空から十字型の医学部（教育）棟と付属病院棟を融合した機能的な設計で（写真 1），当時の 1,300 病床は東洋一の規模を誇っていました。その病院も 30 年を経たため耐震構造を強化した新棟を国道 246 号線沿いに建設し、再スタートしています（写真 2）。

開設以来、良医育成を目指して、学士編入・COS カリキュラム・PBL、臨床実習をクリニカルクラークシップとして 4 年に導入するなど、医学教育については先進的な試みをしてきています。当初より、3~12 カ月欧米で臨床実習を行う留学制度に力を入れていましたが、最近では、ハワイ大学医学部と提携し、米国医師免許取得も同時に目指す HMEP (Hawaii Medical Education Program) を 2016 年度よりスタートしています。